



かじき図書館だより

平成28年度
10月号
Tel 62-2605

読書週間

10月27日～11月9日『いざ、読書。』

10月の展示紹介 ～ 秋を身近に感じる本の世界へ

◎「秋色一色」

秋の夜長は、やっぱり読書！
秋色の表紙の本を展示します。いろいろな作家・ジャンルとの出会いを！！

◎「秋の行楽シーズン到来」



お弁当作りに役立つ本を集めました。

震災で両親を失った小学一年生の少女が、強く切なる祈りが奇跡の物語。やさしい



『翔ぶ少女』
原田マハ/著
ポプラ社

◎「絵本コーナー」

運動会やハロウィンなど、季節の絵本を展示しています。

体感しよう！図書館の魅力を発信！

平成28年11月3日(木)

図書館フェスティバル開催！

場所：始良市立中央図書館
時間：午前9時～午後16時

『おはなし会』『ビブリアバトル』
『古本・雑誌無料配布』『工作教室』
『カフェコーナー』など(予定)

子どもから大人まで楽しめる、年に1度の図書館のお祭りです

○新着図書を紹介

一般書

- *脳が壊れた
- *友の墓の上で
- *危険なビーナス
- *朝からスキャンダル
- *作家刑事毒島
- *ミスター・メルセデス 上/下
- *腎臓病のことがよくわかる本
- *川島隆太教授の脳トレ川柳
- *日本はこの先どうなるのか
- *つくおき週末まとめて作り置きレシピ
- *江戸の食と暮らし 和食の原点は江戸にあり
- *親子で始めるプログラミング

- 鈴木 大介
- 赤川 次郎
- 東野 圭吾
- 酒井 順子
- 中山 七里
- スティーヴン・キング
- 小松 康宏
- 川島 隆太
- 高橋 洋一
- nozomi
- 洋泉社
- 日経ホームマガジン

児童書

- *くろグミ団は名探偵
- *ぼくのいちにちどんなおと？
- *ペネロペのたのしいハロウィン
- *ぼくのきんぎょをやつらがねらう！
- *お化けの迷路
- *くらべた・しらべたひみつのゴキブリ図鑑
- *きれいですごい鳥
- *社会福祉士の日

- ユリアン・プレス
- 山下 洋輔
- アン・グットマン
- 武田 美穂
- 香川 元太郎
- 盛口 満絵
- 赤木 かん子
- WILLこども知育研究所

乳幼児向け

- *ばななくんがね・・・

とよた かずひこ

あいらよかどこ

鬘滝 (かもじがだき)

大字木田の隈姫神社の西側の岩の崖にある、高さ30メートル余りの滝をご存じですか。大字西別府の永原・隈原の谷水が流れてきた、水勢が少なく、まるで帯のような滝です。

島津義弘の夫人隈姫が事情があって離別となり、辺川に越したとき、ここで夫人は川の深みに入り、17日の間難行苦行されました。しかしその甲斐もなく、獺貫(うそぬき)川の上流の観音淵に身を投じ、自殺したとの説があります。

そのとき、付添いの女中衆は川に添って下り、西別府の隈原を経て、この滝のところきて、その上から投身殉死しました。このとき、この女中衆の髪がとけて、その鬘(かもじ=髪を結ったり垂らしたりする場合に、地毛の足りない部分を補うための添い髪のこと)が断崖の中ごろにあった藤蔓(ふじづる)にかかって留まったので、「かもじが滝」と称するようになったと伝えられています。

義弘の子、第18代藩主家久は、この滝を「かつら滝」と改めました。なお、隈姫の遺体は川に流れて、獺貫の滝の上位にある、馬の鞍と俗に称する岩に止まっていたとのことです。

そのことを憐れんでか、近くに隈姫神社を建てて祭っています。古老の言によれば、例年この石が水面に現れる年は、水不足の年と言われているということです。

↑参考資料「加治木風土記」加治木町老人クラブ連合会

おはなし会のお知らせ

(毎月第4土曜日)

10月22日(土)10時30分から、絵本

コーナーにてスタート！

秋を感じる絵本やパネルシアター等で、楽しい一時を過ごしませんか？

10月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

22日・・・おはなし会

23日・・・閉館延長日(19時まで開館)



始良市立図書館ホームページ
(<http://lib-aira.jp/>)